

清川泰次 傑作展

Kiyokawa Taiji: Masterpieces

ありがとう、この場所で。

アトリエ空間の歩みをかざった作品とともに。

世田谷美術館分館

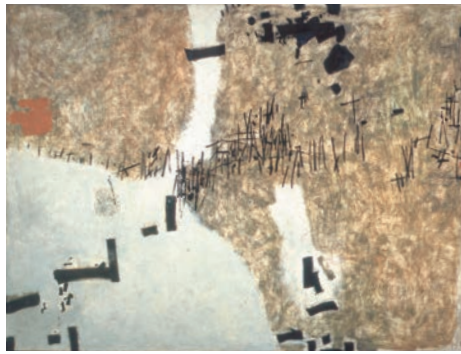
清川泰次 記念ギャラリー

2026 10/1^(木)—2027 2/28^(日)

開館時間 | 10:00～18:00(最終入館は17:30まで) 休館日 | 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)、年末年始(2026年12月28日～2027年1月4日)、10月12日(月・祝)、11月23日(月・祝)、1月11日(月・祝)は開館、10月13日(火)、11月24日(火)、1月12日(火)は休館 観覧料 | 一般220円(180円)、大高生170円(130円)、65歳以上／中小生110円(90円) *障害者の方は110円(90円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。*()内は20名以上の団体料金 *世田谷区内在住・在学の小・中学生は土、日、祝・休日は無料 〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>



1



2



3

Kiyokawa Taiji: Masterpieces

独自の抽象表現を探究し続けた画家・清川泰次(1919-2000)。静岡県浜松市に生まれた清川は、1944年に慶応義塾大学を卒業後、本格的に画家として活動をはじめ、1947年に二科展に初入選を果たしました。1949年に東京・成城に移り、木造の自宅兼アトリエを構えます。1961年には、清川の趣向を反映させたコンクリートの建物へと姿を変えました。清川はここで多くの作品を生み出してきました。

作家の没後、ご遺族からのご厚意により、自宅兼アトリエであった建物と作品を世田谷区へご寄贈いただき、2003年に清川泰次記念ギャラリーが世田谷美術館分館として開館しました。以来、約20年にわたり清川の画業を紹介してきましたが、建物老朽化により改築工事を予定しています。

本展では、美術評論家の富永惣一が展評で取り上げた《題の無い絵》(1959)から、清川泰次記念ギャラリーにご来館のお客様から人気の高かった作品まで、写真、立体作品なども交えてご紹介します。

作家が過ごした建物での最後の展覧会となるこの機会に、清川泰次がアトリエに残した“傑作”の数々をご覧ください。



4

◎イベント情報 担当学芸員によるギャラリートーク

本展について担当学芸員が解説いたします。ぜひご参加ください。

- ・10月10日(土) 11:00～ ＊いずれも20分程度、参加費無料(観覧料別途)、事前予約不要
- ・11月14日(土) 11:00～ ＊2027年1月以降も実施予定です。
- ・12月20日(日) 11:00～ ＊詳細はギャラリーのウェブサイトをご覧ください。

清川泰次記念ギャラリーは、施設老朽化のため改築することとなりました。詳しくは世田谷区ホームページをご覧ください。



- 1 《マンダレー》1956年
- 2 《題の無い絵》1959年
- 3 《Painting No.497》1997年
- 4 《イタリーの空》1962年

背景:「清川泰次 色・線・形の探求とデザインへの展開」展(2019年) 展覧会風景 ©上野則宏

表面 清川泰次記念ギャラリー外観 ©宮本和義

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL.03-3416-1202
http://www.kiyokawataiji-annex.jp/

[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

Instagram
ぜひご覧ください！



TAIJI_KIYOKAWA ANNEX

展覧会の様子や、庭の四季などの情報をお届けしています。



©宮本和義

世田谷美術館分館

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581
http://www.mukaijunkyichi-annex.jp/



©上野則宏

向井潤吉 山岳風景のなかの民家
2026年10月1日(木)～2027年3月14日(日)

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836
http://www.miyamotosaburo-annex.jp/



©宮本和義

宮本三郎 神話の世界を描く
2026年10月1日(木)～2027年3月14日(日)



世田谷美術館

SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2
TEL.03-3415-6011(代表)
https://www.setagayaartmuseum.or.jp/

同時開催

企画展

スウェーデン・テキスタイル — 暮らしと自然に息づく北欧デザイン 9月19日(土)～11月15日(日)

銅版画家・駒井哲郎 — 掌上にひろがる星座のように 11月28日(土)～2027年1月31日(日)

世田谷美術館コレクション選

生命の惑星 セタビの森のわたしたち

2027年2月13日(土)～3月31日(水)

ミュージアム
コレクション

気になる、こんどの収蔵品 — 作品がつてきた物語

8月8日(土)～10月25日(日)

※ご入館に際しては感染症予防のため手指消毒にご協力ください。館内で十分な距離を保てない場合がありますので、他のお客様へのご配慮をお願いします。

※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合もございます。会期中の最新情報は美術館ウェブサイト等でお知らせします。